

これからの復興支援を考える

YBAにいがたがシンポジウム

YBAにいがた（雲林重正会長）は東日本大震災発生から半年の9月11日、新潟県長岡市のJR長岡駅前のショッピングセンターで「これからのなしーお坊さんからの提案」をテーマに、復興支援について考えるシンポジウムとチャリティーコンサートを行い、買い物客らに支援を呼びかけた。

シンポジウムでは、震災ボランティアネットワークにここに代表の矢野裕香さんとシンガパー・ソングライターのやなせななさん、僧侶の麻田弘潤さんがそれぞれ思いを語り、今後の支援活動の在り方などを話し合った（写真）。やなせさんがコンサートを行い、布教使の伊藤教恵さんが「仏教的これからのなしー」と題して法話した。

また、NPO法人JIPPPO（十方）を通じて福島県の特産品を取り寄せ販売したほか、新潟教区のボランティア活動などを紹介する写真パネル展では行き交う人たちが見入っていた。

